



広報

# すみだ

2014

6

No657



**“勝利”をその手に掴め!**

6/14-16 気仙地区中総体

気仙地区各地で、熱い戦いが展開されました。このうち、バスケットボール競技では、世田米中学校男子チームが厳しい予選を勝ち抜き、見事、県大会への切符を掴み取りました。

## 6月の主な内容

- P 2 第23回住田町消防操法競技会
- P 5 気仙川・大股川の治水対策に係る意見交換会
- P 8 6月議会
- P 4 国民健康保険税の軽減措置を拡大
- P 6 まちの話題『SUMITA うおっちゃんぐ』
- P 10 地域住民活動情報



①とび口を手に力走②明瞭に号令を出す指揮者③前方の火点めがけ筒先を構える④素早くホースを搬送⑤正確な動作で吸管を配置⑥勢いよくホースを展張⑦正しい規律で伝達⑧動きを揃え操作を開始



【小型ポンプの部】優勝 第5分団1部（両向）  
▽指揮者＝堀尾昌史▽1番員＝水野勝文▽2番員＝水野司悦▽3番員＝水野純▽補助員＝水野正昭



【ポンプ車の部】優勝 第5分団2部（恵山）  
▽指揮者＝水野光▽1番員＝佐藤孝之▽2番員＝佐々木龍馬▽3番員＝小野勇登▽4番員＝佐々木毅▽補助員＝小野康幸



【小型ポンプの部】第2位 第3分団（大股）  
▽指揮者＝紺野忠▽1番員＝黒澤幸人▽2番員＝佐藤孝雄▽3番員＝和田邦裕▽補助員＝大村一幸

## いざ、支部大会へ！

ポンプ車の部の第5分団2部、小型ポンプの部の第5分団1部と第3分団は、住田町代表として7月6日に大船渡市で開催される気仙支部消防操法競技会に出場し、県大会を目指します。

選手皆さんの活躍を、心から期待しています！



## 第23回住田町消防操法競技会

# 磨き上げた消防技術を競う



▲威風堂々とした選手宣誓

第5分団3部の村上淳班長が「見る人に感動、地域の人々に安心感を与える魂の込められた操法を披露する」と、力強く宣誓しました。

次に選手宣誓が行われ、第5分団3部の村上淳班長が「見る人に感動、地域の人々に安心感を与える魂の込められた操法を披露する」と、力強く宣誓しました。

また、小型ポンプの部は第1線のタイムは全体2位ながら、一糸乱れぬ規律とより正確な操作を見せた第5分団1部が優勝し、第2位は、第1線のタイムが全体1位を記録した第3分団となりました。

また、小型ポンプの部は第1線のタイムが唯一49秒台で、操作も正確だった第5分団2部が優勝、大会3連覇を達成しました。

競技の結果、ポンプ車の部は第1線のタイムが唯一49秒台で、操作も正確だった第5分団2部が優勝、大会3連覇を達成しました。

6月8日、第23回住田町消防操法競技会が、町保健福祉センター東側駐車場で行われました。出場選手たちが厳しい訓練の成果を発揮する見事な操法を披露すると、会場からは惜しみない拍手と声援が送られていました。競技会の結果と様子をお知らせします。

果は次のとおりです。

### ●町消防操法競技会結果【ポンプ車の部】

- ① 第5分団2部（恵山）
- ② 第4分団3部（中上）
- ③ 第6分団1部（八日町）
- ④ 第2分団1部（愛宕）
- ⑤ 第1分団4部（曙）

### ※団長賞（個人賞）

- 佐々木圭一（第1分団4部）、齊藤克見（第4分団3部）、佐々木龍馬（第5分団2部）、佐々木大樹（第6分団1部）、佐々木毅（第5分団2部）

### 【小型ポンプの部】

- ① 第5分団1部（両向）
- ② 第3分団（大股）
- ③ 第2分団2部（東峰）
- ④ 第4分団2部（高瀬）
- ⑤ 第5分団3部（坂本）
- ⑥ 第4分団1部（火の土）
- ⑦ 第6分団3部（五葉）
- ⑧ 第1分団2部（下在）
- ⑨ 第1分団3部（中沢）
- ⑩ 第2分団3部（川口）
- ⑪ 第6分団2部（天嶽）

### ※団長賞（個人賞）

- 藤井克伸（第6分団3部）、黒澤幸人（第3分団）、栗原儀博（第2分団2部）、水野純（第5分団1部）

# 国民健康保険税の軽減措置が拡大されます

◆国民健康保険税率・税額一覧表 ※（ ）内は改正前の額

区分	税率	課税限度額
医療分	所得割	510,000円 (変更なし)
	資産割	
	均等割	
	平等割	
後期高齢者 支援分	所得割	160,000円 (140,000円)
	資産割	
	均等割	
	平等割	
介護分	所得割	140,000円 (120,000円)
	資産割	
	均等割	
	平等割	

## ○各区分ごとの算出方法

- ・所得割＝(前年の総所得金額－基礎控除[33万円])×税率
- ・資産割＝当該年度の固定資産税額×税率
- ・均等割＝世帯内の国民健康保険加入者の人数×税額
- ・平等割＝1世帯ごとの税額

法律の改正に伴い、国民健康保険税の減額要件と課税限度額が改正されました。改正内容についてお知らせします。

## ○2割軽減の適用基準額を引き上げ

国民健康保険制度は、加入者全員で健康を損ねた人を助け、支えあうことを趣旨とし、病気などで医療機関を受診した際の医療費の一部を、加入者の皆さんに納めていただく国民健康保険税などによって、負担する制度です。

平成26年4月からの国民健康保険税率の改正については、広報すみた平成26年3月号でお知らせをしましたが、今回は法律改正に伴う、減額要件と課税限度額の改正についてお知らせします。

## 改正前

〈33万円＋(35万円×被保険者数と特定同一世帯所属者数)〉以下の所得額

## 改正後

〈33万円＋(45万円×被保険者数と特定同一世帯所属者数)〉以下の所得額

## ○5割軽減の対象者を拡大

これまで、被保険者が世帯主で、世帯の中にほかの被保険者がいない場合、5割軽減措置は適用されませんでした。が、所得金額に応じて軽減が適用されることとなりました。

## 改正前

〈33万円＋(24万5千円×(被保険者数と世帯主以外の特定同一世帯所属者数)〉以下の所得額

## 改正後

〈33万円＋(24万5千円×被保険者数と特定同一世帯所属者数)〉以下の所得額

## ■課税限度額の改正

今回の改正で、「後期高齢者支援分」の課税限度額が14万円から16万円に、「介護分保険税」の課税限度額が12万円から14万円にそれぞれ引き上げられました。なお、改正後の限度額は平成26年度分から適用されます。

## 国民健康保険税の納付を お忘れなく！

平成26年度国民健康保険税の納付書は、7月中旬に対象の世帯にお送りします。第1期分の納期限は、7月31日(木)です。忘れずに納付をしてください。

## ★問い合わせ

- ①制度に関すること  
町民生活課国保医療係  
☎46・2113  
(内線135)
- ②税額に関すること  
税務課税務係  
☎46・3870  
(内線155)

# 気仙川・大股川の治水対策について意見交換 県はダム中止への理解を求める

5月27日から6月4日にかけて、県による「気仙川・大股川の治水対策に係る地域別意見交換会」が、町内8地区7会場で開催されました。

意見交換会には、地域住民ら8会場で合わせて84人が出席。県側からは、ダム建設事業の見直し理由や中止の方針に至った経緯、新たな治水対策となる河川改修案のスケジュールや具体的な整備計画案が説明されました。



▲愛宕地区での意見交換会の様子

報告会には、各地区の自治公民館長ら7人が出席。県側から示された意見交換会で地域住民から出された意見の内容などを確認しながら、あらためて治水対策について意見交換しました。出席者からは、「県の説明は中止ありきで進んでいた。住民と県の意見に相違がある中で、今回の中止の判断は残念」とした上で、「災害は忘れた頃にやってくる。河川改修を10年間の計画と安全のため一日も早い対策

説明を受けた出席者からは、「ダム中止には反対」、「中止の理由は理解した。河川改修の早期着手を」など、ダム建設中止に対する、賛否両論さまざまな意見が出されました(別表参照)。また、各地区での意見交換会を終え、県は気仙川・大股川流域の代表者への結果報告会を6月12日に町保健福祉センターで開催しました。

## 地域住民から出された主な意見

### ○津付ダム建設中止に対する意見

- ・地権者の反対をおして、県ではダム建設を進めてきた。今回の中止の判断は残念である。
- ・そもそもダム建設に反対の立場だった。
- ・ダム建設の中止理由は理解できたが、それでもダム建設をあきらめつつもりはない。
- ・なぜ、ダム建設中止に係る説明会を開催しなかったのか。本来なら住民への説明後、大規模事業評価専門委員会への諮問となるはずだ。
- ・費用対効果だけで中止を判断するのか。
- ・今となっては仕方がないとあきらめている。

### ○河川改修案に対する意見

- ・河道掘削は大雨が降るたびに土砂がたまる。長期的に考えると経費がかかるのではないか。
- ・水が上がる箇所などはしっかりとした護岸を設置してほしい。
- ・河川改修が始まることによる自然破壊が心配である。アユへの影響はないのか。
- ・本流以外の沢からの流入も多い。そこまでの対策として考えてほしい。
- ・河川改修は出来上がったところから効果が期待できる。最近局地的な豪雨も多い。早期の着手をお願いしたい。
- ・県の説明はバラ色の説明ばかり。本当に実施するのか。

をしてほしい」などと、新たな治水対策となる河川改修案の早期着手を求める声が上がっていました。

このほか、津付ダム建設事業の継続審議が行われている大規模事業評価専門委員会に関して、「どういった内容で説明を行うのか」、「委員会での審議の内容を開示できるのか」などの質問も出されました。

これに対し県からは、「委員会には、今回の報告会での資料をそのまま示したいと考えている。審議内容についても、説明することは可能である。まとめたもので配布しても構わない」と回答がありました。

また、県は住民から出された意見の幅が大きかった点にも触れ、「全員に同じように理解してもらおうのは難しいことだと感じている。その都度、説明をしっかりと行い、理解していただくようにしたい」と、今後



▲下在地区での意見交換会の様子

も地域への説明を重ねながら治水対策に取り組む考えを示していました。

町の花「カッコ花」に理解を深める  
有住小でアツモリソウお話し会

6月3日、有住小学校（佐々木英雄校長）でアツモリソウお話し会が行われ、6年生の児童14人が町花・アツモリソウへの理解を深めました。この日講師を務めたアツモリソウ研究会の佐々木不二男代表は、児童に対し、全国の市町村でアツモリソウを町の花と定めているのは本町だけであることや、カッコウ鳥が鳴く頃に花を咲かせることから、「カッコ花」と呼ばれている点などを分かりやすく説明しました。



▲佐々木代表の説明に聞き入る児童たち



▲アツモリソウの苗に興味津々

場所や袋状の花びらの役割などの花の特徴を説明。児童たちは真剣な表情で話に聞き入っていました。

お話し会ではこのほか、アツモリソウを守り、育てる活動も紹介。説明を行った役場農政課泉田将来主事が、「将来、アツモリソウの栽培に携わる人が皆さんの中から出てきてほしい」と、児童に願いを伝えました。

熊谷愛美さん（和田野）は話を聞き終え、「花が咲くまでに5年以上かかることに驚きました。町内でももっとたくさんアツモリソウの花が見られるようになってほしいです」と話していました。

仮設団地へのプランター配付活動を展開  
（社）三陸野菜が本町団地を訪問

6月15日、一般社団法人「三陸野菜」によるプランター配付と野菜の栽培講習会が、仮設住宅本町団地で行われました。

「三陸野菜」は、気仙沼市を拠点に、市内外の仮設住宅団地を回りながら、プランターと野菜の苗などを配付する活動を展開している、同市出身の島山亨さん・卓さん兄弟が中心になり設立された団体です。配付するプランターは、南三陸町産のスギから制作されたもので、活動に必要な費用はカタールフレンド基金を活用して、昨年からの事業を展開しています。



▲野菜の栽培のコツを説明する島山卓さん



▲実をつける日が待ち遠しいですね

この日は、プランターとサンマルツアーンという品種のトマトの苗を住民に配付したあと、栽培方法の講習会を開催。弟の卓さんが講師を務め、種を収穫すれば来年以降も繰り返し栽培できる品種であることや、大豆と一緒に植えることでトマトの成長を助ける点など、栽培のコツを住民に説明していました。

「三陸野菜」の代表を務める兄の島山亨さんは、「配付したプランターが、仮設住宅で暮らす皆さんのコミュニケーションづくりのきっかけになってくれたらうれしいです」と、活動に込めた思いを話していました。



▲多くの参加者で盛り上がった餅まき

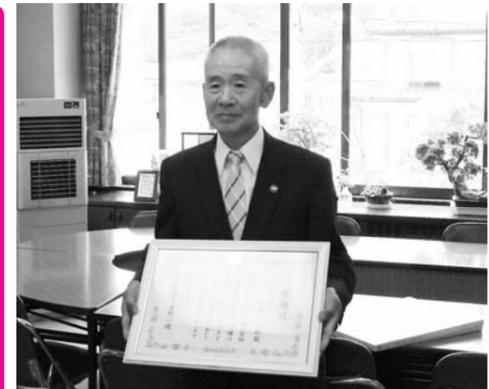
種山に観光シーズン到来  
晴天に恵まれた山開き

6月1日、種山高原山開きが種山高原キャンプ場で行われました。

山開きは、住田町、奥州市で構成する種山高原観光協会（会長・小沢昌記奥州市長）が主催しています。

式典には多田町長や小沢市長ら関係者が出席し、山の安全を祈願する神事に続き、山開きを告げるテープカットが行われました。

会場では、郷土芸能や大声コンテストなど、さまざまな企画が展開。本町からは五葉念仏舞が出演し、勇壮な舞を披露したほか、すみだ森の案内人の会（吉田洋一会長）による種山散策などが行われました。訪れた多くの観光客からは、各種イベントを通じて、青空が広がる種山の自然を満喫していました。



▲感謝状を手にする千葉一太郎さん

長年の鳥獣保護活動への貢献  
千葉一太郎さんが感謝状授受

このたび、世田米字大平の千葉一太郎さん（75）が15年以上に渡る岩手県鳥獣保護員としての活動の功績が認められ、環境省自然環境局長より感謝状が贈呈されました。

6月13日には町長室で受賞報告を行い、多田町長から「長年におわたる鳥獣保護活動お疲れさまでした。今後ともよろしくお願ひします」と、ねぎらいの言葉が贈られました。

千葉さんはこれまでの活動について、「クマとにらみ合いになり、威嚇されるなどの危険な場面に遭遇したこともあったが、地域を守りたいという一心で活動してきました」と振り返りながら、「今後も地域の安全のため活動を続けていきます」とさらなる活動への意欲を見せていました。

好ショットが続出！  
グラウンドゴルフ大会

6月11日、第3回ふれあいグラウンドゴルフ大会が町営野球場で開催されました。

この大会は、愛好者らの健康維持と相互の親睦を深めることを目的に行われたもので、本町と陸前高田市から154人が参加しました。

雨が降ったり止んだりする、ぐずぐず天候でのラウンドとなりましたが、参加者たちは雨をもものもしない全力プレーを見せ、一打一打歓声を上げながらホールポストを狙っていました。

なお、大会の結果、男性の部は松田勲勇さん（愛宕喜楽会）、女性の部は村上照子さん（同）がそれぞれ優勝を果たしました。



▲好スコアを目指しラウンドする参加者

心の問題は言葉で解決  
住田高校で保健講話会

6月18日、県立住田高校（遠藤加奈子校長）で、岩手こころのケアセンター副センター長の太塚耕太郎先生を講師に、思春期の心の問題をテーマとした保健講話会が開催されました。

講話の中で、太塚先生は生徒に対し、「人間は、人によって物事の捉え方が異なるため、相手と分かち合うのは実は困難なこと」と、心の問題の難しさを指摘しました。

その上で、「言葉には力がある。その力を信じ、たくさん会話をして相手を理解することが必要」と、相手と分かち合うための解決策を提案し、生徒たちへ言葉を交わすことの大切さを伝えていました。



▲講話を通じ心の問題を学んだ生徒たち

# 6月議会定例会

6月定例会が6月10日から16日までの7日間の会期で開かれ、町有地などの財産の売り払いや補正予算案などについて審議されました。

## 報告

▼平成25年度継続費繰越計算書の報告  
一般会計翌年度繰越額1億2483万4千円の継続費の計算書を報告しました。

▼平成25年度繰越明許費繰越計算書の報告  
一般会計翌年度繰越額6137万2千円の繰越明許費の計算書を報告しました。

▼平成25年度事故繰越し繰越計算書の報告  
一般会計翌年度繰越額2億900万9千円の事故繰越しの計算書を報告しました。

## 請願

▼政府が米の需給と価格に責任を持つ米政策の確立を求める請願を不採択  
▼生活道・大平上組線の町道認定と改良舗装工事についての請願を採択

## 専決処分

▼平成25年度一般会計と後期高齢者医療特別会計の補正予算の専決処分を承認  
左表のとおり、平成25年度予算を補正しました。

会計別	補正額	予算額
一般会計（第10号）	1億1,740万8千円	58億5,915万円
後期高齢者医療特別会計（第3号）	20万円	7,030万4千円

▼住田町税条例の一部を改正する条例の専決処分を承認  
地方税法の一部改正に伴い、所要の改正をしました。

▼住田町国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分を承認  
地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額と減額要件について所要の改正をしました。

## 人事

▼住田町固定資産評価審査委員の選任に関する同意  
多田和雄さん（新切）の選任に同意しました。

## 議決

▼財産の取得に関し議決を求める議案を可決  
役場新庁舎での業務開始に合わせ、事務機一式を96万6000円で購入することに可決しました。

○内訳：平机105台、平机（大）16台、片袖机28台、脇机11台、事務用ワゴン155台

▼財産の処分に関し議決を求める議案を可決  
復興モデル住宅A棟（世田米字川向84番11）を、1722万円で売り払うことについて可決しました。

▼財産の処分に関し議決を求める議案を可決  
太平洋セメント株式会社 鈹山事業用地とするため、次の土地と物件を、1億4570万7155円で売り払うことについて可決しました。

## 補正予算

平成26年度一般会計、特別会計の補正予算の議案を可決し、左表のとおりとなりました。

会計別	補正額	予算額
一般会計（第1号）	638万4千円	62億6,838万4千円
特別会計		
国民健康保険（第1号）	148万2千円	8億5,571万4千円
簡易水道事業（第1号）	80万4千円	1億7,119万1千円



## 花いっぱいのもち、住田町。

平成26年度花いっぱいコンクールを開催します

【募集対象】 公民館、学校・保育園、個人、企業

【審査】 現地審査にて、育成状況、花壇の設計、環境美化への貢献度、管理状況などから総合的な評価を行い、次の賞を選出します。

【審査期日】 8月18日（月）  
※変更する場合があります。

【表彰】 入賞者は、まちづくり大会で表彰を行う予定です。

【その他】 花の種類は限定しません。

【申し込み先】 教育委員会生涯学習係、上有住地区公民館、下有住地区公民館

【申し込み方法】 備え付けの申込用紙で申し込みください。  
なお、申込用紙は町ホームページからもダウンロードできます。FAX、メールでの申し込みもできます。

【申し込み期限】 8月4日（月）

【問い合わせ】 教育委員会生涯学習係

	最優秀賞	優秀賞	努力賞
公民館の部	1	3	5
学校・保育園の部	1	1	1
個人の部	1	2	3
企業の部	1	2	3

※上記とは別に特別賞を設ける場合があります。  
※各賞の数は参加状況により変更する場合があります。

## ご存知ですか？住田町と『花子とアン』の関わりについて ～ 柳原白蓮の愛弟子「佐藤 霊峰」をご紹介します～

現在放送中のNHK連続テレビ小説「花子とアン」で、女優の仲間由紀恵さんが演じる「葉山蓮子」のモデルとなったのは、大正から昭和にかけて活躍した情熱の女流歌人・柳原白蓮です。そして、白蓮の一番弟子として活躍したのが、本町出身の歌人・佐藤霊峰（本名兼夫、上有住八日町生まれ）です。



佐藤 霊峰  
(大正7年～昭和32年)



柳原白蓮の歌碑  
(白蓮洞入口付近)



佐藤霊峰の歌碑  
(民俗資料館前)

■佐藤霊峰という人物について  
「情熱の歌人」と称された霊峰は、幼いころから短歌に文才を現し、昭和16年に上京後、柳原白蓮女史に弟子入りします。雅号（歌人としての名前）は、心の支えであった霊峰五葉山から「霊峰」と決めました。

その後、歌道に精進を重ねながら、さまざまな詩集や句集を発表し、高い評価を受けました。また、白蓮の主宰する同人誌「ことたま」の編集長まで任せられましたが、38歳という若さでその生涯を閉じました。

■今も本町に残る白蓮と霊峰の足あと  
霊峰の死後、霊峰の歌碑の除幕式を行った際、師である白蓮は本町を訪れています。このことから、師弟の関係が強かったことが伺えます。

なお、白蓮は滝観洞にも立ち寄り、「天の岩戸の滝」と詞書して歌を残したほか、滝観洞向かいで発見された新しい洞窟は「白蓮洞」と命名され、洞窟入り口付近には白蓮直筆の歌碑が建立されています。

民俗資料館では、霊峰の句や歌集などをまとめた展示コーナーがご覧いただけるほか、同館入り口には佐藤霊峰の詠んだ歌碑が建立されています。

ぜひこの機会にお立ち寄りいただき、霊峰の生き方や残した言葉の数々に思いを馳せてみてはいかがでしょうか？

## 平成25年度「地域づくり活動」実績報告

各地区の平成25年度地域づくり推進事業の事業実績をお知らせします。

事業実施主体	主な活動内容と事業費
せたまいまちづくり委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○川向河川公園の環境整備（2回） 地区住民約100人が参加し、草刈りなどの清掃活動や環境啓発看板周辺の花の苗植え作業を行いました。</li> <li>○地域の「達人」に学ぶ事業 地区内の風づくり達人を講師に迎え、小学生など約40人の参加のもと風づくり教室を開催しました。</li> <li>○杉屋台を活用したふれあい公園オープニングイベント参加 【事業費 96,265円】</li> </ul>
上有住地区推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○八日町市日（春・秋）の開催 上有住集会センターを会場に地区住民約40人が出店。地元農産物を活用した品目開発など、市日の拡大に向けた活動を行いました。</li> <li>○地元再発見マップツアーの開催 地域の魅力や自然の再発見を目的に開催。児童や保護者約50人が参加し、石割桜（蓬畑）や福正院（船作）などを巡りながら、西野水車（西野）で食事会を行い、参加者同士の交流を図りました。 【事業費 778,914円】</li> </ul>
五葉地域づくり委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○桜並木、地区公民館周辺の環境整備 児童・生徒や地区住民約80人で、六郎峠・県道沿いに整備する桜並木や地区公民館周辺の環境保全活動を行いました。</li> <li>○あすなる山荘散策と林間学校の開催 地区内の児童・生徒や保護者約30人が参加し、地域資源の再発見や炊飯体験を行いました。 【事業費 157,068円】</li> </ul>

★問い合わせ  
企画財政課政策推進係  
☎ 46-2114  
(内線262)

## 平成26年度「みんなのできる町づくり事業」審査結果

3団体から申請が出され、5月27日に審査会が行われました。採択された事業は次のとおりです。

事業名	事業主体	代表者(会員数)	交付決定額	事業内容
音楽を通じた世代間交流プロジェクト ※継続事業（2年目）	SUMITA 音楽サークル 「音蔵」	篠原 毅 (17人)	300,000円	①活動する音楽団体の募集・育成 ②練習場所の提供 ③各種イベントへの参加 など 【目標：蔵を活用した音楽イベントの企画・開催】
住田の食材de町を元気に ※継続事業（3年目）	住田 食材研究会	及川 喜悦 (7人)	288,000円	①住田食材の発掘 ②川床の試作 など 【目標：住田食材20種を使った料理の開発】
住民制作番組による地域づくり ※継続事業（3年目）	ねんぷに やっぺしの会	佐々木照美 (16人)	300,000円	①地域の現状や課題を掘り下げた番組制作 ②番組制作を通じた地域づくりコーディネーターの育成 など 【目標：番組制作を通じた地域課題の共有と地域の活性化】

### 『住田町を盛り上げたい！』

熱い気持ちで活動する団体を紹介します

#### ■住民活動団体の連携強化を目指して

現在、町内にはそれぞれのテーマを持って、自主的に活動を展開している住民団体が多くあります。しかし、各団体では「高齢化や人手不足」、「イベントのマンネリ化」などさまざまな課題を抱えているのが現状です。

このことを受け町では、町内の住民活動団体のネットワークを構築して、相互の情報共有を図りながら、団体の連携を強化し、継続的な活動支援をしようと本年度から新たに協働推進事業を計画しました。

#### ■団体の情報共有

#### 異団体交流会を開催

6月5日、下有住地区公民館で本年度1回目の異団体交流会が開催されました。交流会には15団体25人が参加し、ワークショップで交流を図りました。

この日は、各団体の年間の活動内容を把握しようとイベントカレンダーを作成



▲活発な意見交換を行った交流会

### 住民活動団体 DATA FILE ①



地域資源調査の様子

『町民の皆さんが自慢できる町を目指し、「住田らしさ」を発信し続けます』

#### Q・団体の活動目的を教えてください。

イベントなどの観光情報を町内外に発信したり、地域資源を活用した着地型観光の展開によって、町内の観光事業の振興を図りながら、交流人口の増加を目指しています。

#### Q・主な活動内容を教えてください。

夏まつりや五葉山・種山開きといった季節ごとのイベント開催をはじめ、町外で開催される物産フェアでの住田町のPR活動などを

### 住田町観光協会

(昭和42年設立・会員数58人)

○団体を紹介してくださる方

代表 菅野 浩正 さん  
(67歳・世田米字金成)

観光資源調査で町の魅力の掘り起こしを進めるとともに、観光施設や体験交流などの観光スポットを、「点」ではなく「線」として結び付けていくための活動を展開し、観光振興につなげていきたいと思えます。また、震災後、住田町を知ってもらう機会が増えたので、引き続き、住田らしさを全国へPRしながら、町民が誇りに感じ、自慢できる町を目指し活動していきます。

#### Q・最後にPRをどうぞ。

来月、夏の一大イベント「夏まつり」が開催されます。昨年は、無念の中止となったため、今年こそはと意気込んでいます。そこで、主な催しとして、花火大会や道中踊り、火縄銃鉄砲隊演武が盛大に行われるほか、保育園児の可愛らしい踊りなどが花を添えます。事務局を含め、参加者全員で住田らしい楽しい夏まつりを作りあげたいと思いますので、皆さんのご協力をお願いします。

## 風しんの抗体検査が無料で受けられます



風しんの予防には、ワクチン接種が有効ですが、風しんに対する十分な免疫があるかどうかは、抗体検査で確認することができます。妊婦、特に妊娠初期の女性が風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんが「先天性風しん症候群」になるおそれがありますので、対象となる方は、ぜひ受診をご検討ください。

### 対象者

- ① 妊娠を希望する女性
- ② 風しんに対する抗体が十分でない妊婦の配偶者（事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む）

※ただし、過去に風しん抗体検査を受けた方、風しんの既往歴がある方は除く。

### 実施期間

平成27年3月31日まで

### 実施場所（管内）

○大船渡市：大津医院、山浦医院、山崎内科医院、菊池医院、石倉クリニック、菊田外科医院、星こどもクリニック、及川皮膚科クリ

ニック、えんどう消化器科

内科クリニック

○陸前高田市：鶴浦医院、鳥羽医院

※県内の実施医療機関一覧は、県保健福祉部医療政策室のホームページで確認できます。

### 検査費用

無料

### 検査受付

医療機関ごとに異なりますので、受診を希望する医療機関に事前にお問い合わせください。

### 必要なもの

- ① 住所を証明する書類（運転免許証、保険証など）
- ② (風しんの抗体化が低い妊婦の配偶者に該当する場合) 妊婦の抗体価が分かるもの

### 問い合わせ

保健福祉課健康推進係  
☎46-3862  
(内線712)

## 国民年金には3つの基礎年金給付があります

国民年金は、今や老後生活の柱として定着し、私たちの生活に不可欠な役割を果たしています。

そこで、今回は3つの基礎年金給付についてお知らせします。

### 老齢基礎年金

原則として65歳から受給できますが、本人の希望に合わせ、減額繰上げ受給、増額繰下げ受給などの制度も活用できます。

年間の受給額は、20歳から60歳まで保険料を全て納めた場合、77万2千800円となります。

受給要件として、受給資格期間（保険料の納付期間と免除期間を合わせた期間）が、25年以上であることが必要です。

### 障害基礎年金

けがや病気で、1級・2級の障がい等級になったときに受給できます。

年間の受給額は、1級で96万6千円、2級で77万2千800円です。子どもがいる場合の加算もあります。

### 遺族基礎年金

国民年金加入者や老齢基礎年金の受給資格者が亡くなったとき、その受給資格者に生計を維持されていた子のいる配偶者、または子が受給できます。

年間の受給額は、77万2千800円に子の加算（第1・2子各22万2千400円、第3子以降各7万4千100円）を加えた額です。

### 障害基礎・遺族基礎年金の受給要件

障害基礎年金・遺族基礎年金の受給要件は、基準日（初診日または死亡日）の前日時点で、年金加入期間の3分の2以上保険料が納付（直近1年間は未納がないこと）または免除されていることが必要です。

### 問い合わせ

一関年金事務所  
☎0191-23-4246  
☎46-2113  
(内線133)

## ごみの減量化に努めましょう

このたび、本町の平成25年度ごみ排出量を取りまとめましたのでお知らせします。

### ■本町のごみ排出量

本町の平成25年度ごみ排出量は、1238.8トン（平成24年度排出量1236.4トン）となり、前年度比2.4トン増加しています。

### Q.ごみが増加するのでしょうか？

これを町民一人あたりのごみ排出量とした場合、52グラム/日（平成24年度542グラム）となり、県内の市町村で1番少ない排出量となっていますが、前年度比10グラム増加していることとなります。

### ★問い合わせ

町民生活課生活係  
☎46-2113  
(内線133)



◎埋め立て処分を行うための場所が必要になる。  
◎物の原材料となる資源の枯渇が懸念される。

### Q. 私たちにできることは？

毎日出されるごみも、捨てれば「ごみ」、分ければ「資源」と心がけ次第でどちらにもなります。私たちが生活する上で、ごみを全くなすことはできませんが、減量化や資源化につなげていくことができます。

すでに、各地区では古新聞、雑誌、空き缶、空きびんの自主回収などに取り組んでいます。今後もご協力をお願いします。

☎46-2113  
(内線133)

## 7月の放送プログラムのお知らせ

★問い合わせ  
住田テレビ ☎47-3112

「輝け！すみた」  
★初回放送時間  
7月1日（火）10:00～  
※その他の放送日、時間は電子番組表をご覧ください。

★「カナダ出身住田在住美野マークさんにスポット」  
・地域と交流を深めながら、英語を通じた教育活動に全力で取り組む姿をお伝えします。

※「電子番組表」の使用方法について  
住田テレビの番組表を見たい時は、テレビのリモコンの「番組表（EPG）」ボタンを押してください。放送時間などが確認できます。

「住田い町の今」  
★初回放送時間  
7月1日（火）12:30～  
※その他の放送日、時間は電子番組表をご覧ください。

★「介護予防事業について」  
・地域の高齢者が元気に暮らす町づくりのため、町が取り組んでいる介護予防支援策などを紹介します。

町民による  
自主制作番組  
「ねんぶにやっべし」  
★初回放送時間  
7月1日（火）15:00～  
※以降、毎日15:00～と19:30～に放送します（土曜日のみ15:00～の放送はありません）。

★「嫁・姑和気あいのひまわり会（両向）」、「芸は身を助ける（八日町）」、「商工会青年部」の3本立てでお届けします。

**きこえと補聴器の相談**

実施日 7月29日（火）・8月26日（火）  
時間 10:00～12:00 住田町農林会館  
14:00～15:00 八日町集会所

相談内容 ●聴力測定による医療機関及び行政への申請指導 ●補聴器の定期点検、無料試聴貸し出し

認定補聴器専門店  
大船渡店：大船渡市盛町字町10-17  
岩手リオン ☎0192-21-1252  
補聴器センター URL http://www.iwaterion.co.jp

出光興産株式会社特約店

**(有)横澤儀商店**

プロパンガス・ガソリン・軽油・灯油

世田米字川向34-3 ☎46-2483

民間車検工場  
学校生協指定整備工場・自動車販売

**(有)遠藤モータース**

住田町世田米字大崎25-10  
☎46-2128 ☎46-2139 (FAX 共通)

わんだい

**上代医院**

医院長 安井 豊  
住田町世田米字大崎32-3  
☎46-3125 (FAX 共通)

## ■「住田町夏まつり」の開催

住田の夏を彩る「住田町夏まつり」を次のとおり開催します。ぜひ会場に足をお運びください。

○日時：7月26日(土) 16:30~21:00

※雨天の場合は27日(日)に順延となります。

○場所：世田米商店街 ※16:00~21:30は歩行者天国

### ★内容(予定)

道中踊り、各種団体のよさこい踊り、郷土芸能の披露、夢灯り、餅まき、五葉山火縄銃鉄砲隊演武、花火大会など

※詳細は決まり次第、住田テレビやチラシでお知らせします。

★問い合わせ 住田町観光協会 ☎46-2111 内線(317)



## 求職者のための職業訓練 受講生募集

ポリテクセンター岩手遠野実習場では、職業訓練の受講生を募集します。

### ★応募資格

ハローワークに求職手続きをしている方

### ★受講料

無料(ただし、テキスト代は自己負担となります)

### ★募集科

住宅建築施工科

### ★募集人員

15人

### ★募集期間

7月1日(火)~8月5日(火)

### ★訓練期間

平成26年9月2日(火)~平成27年2月27日(金)

### ★申し込み

受講を希望する方はハローワークへ申し込みください。

### ★問い合わせ

ポリテクセンター岩手 遠野実習場 ☎0198-63-1411

## 手話の基本を身につけませんか?

聴覚障がいの方の生活や福祉制度について理解を深めるとともに、手話奉仕員の養成を目的とした手話講座を開催します。

### ★日時

7月2日(水)~11月5日(水)の期間で全11回開催

### ★会場

大船渡市民交流館・カメラアホール

### ★対象者

手話に関心があり、原則全日程受講できる方

### ★定員数

10人

### ★受講料

3,240円(テキスト代として)

### ★その他

11講座中8回以上受講された方を修了者として。詳しい日程と、2回目以降から参加を希望する方は問い合わせください。

### ★問い合わせ

役場保健福祉課 福祉係 ☎46-3862 内線(715)

## 起業希望者を支援する 補助事業のお知らせ

一般社団法人さんりく未来推進センターでは、岩手県沿岸12市町村に拠点を置いて起業したい個人・グループの方を対象に補助事業を展開します。

沿岸地域で起業を希望する方は、ぜひ申し込みください。

### ★事業名

平成26年度岩手県さんりく未来産業起業促進事業

### ★補助率

補助対象経費の6分の5以内

### ★補助金額

200万円を上限

### ★応募締切日

第1次 8月1日(金)

第2次 9月12日(金)

### ★その他

本事業の事前説明会を行いますので、参加を希望する方は問い合わせください。

### ★申し込み・問い合わせ

一般社団法人さんりく未来推進センター ☎019-601-2468

## 森林の伐採、開発には 手続きが必要です

森林を伐採、または林地を開発する際は、事前に届け出や許可申請の手続きが必要となります。

森林の伐採や林地の開発計画がありましたら、下記担当までご連絡ください。

### ★問い合わせ

①保安林以外の森林での立木の伐採 ※面積に関係なく届け出が必要です。

役場林政課 林政係

☎46-3861 内線(321)

②保安林での立木の伐採や土地の形質の変更

③保安林以外の森林での1haを超える開発行為

大船渡農林振興センター

森林保全課 ☎27-9914

## 平成26年度 緑の募金運動のお礼

本年度、町民の皆さまから180,500円の募金をお寄せいただきました。募金は、県と本町の緑化推進活動費の一部に役立てられます。

今後も本町の緑化推進活動にご理解とご協力をお願いします。

### ★問い合わせ

県緑化推進委員会住田支部 ☎46-3861 内線(323)

## お盆前のし尿くみ取りはお早めに!

例年、お盆前にはくみ取りの申し込みが集中しますので、7月中のくみ取りにご協力ください。

なお、くみ取りの受付時間は8時~17時(月~金曜日)です。

### ★お盆休み期間

8月14日(木)~8月17日(日)

### ★申し込み・問い合わせ

(有)気仙広域清掃

TEL 27-9321

FAX 27-1145

※FAXでの申し込みの場合、住所・氏名・電話番号を明記の上、お送りください。

## 特別支援教育ボランティア養成講座の開催

気仙光陵支援学校では、障がいとボランティアについて学ぶ講座を開講します。

### ★日程

7月22日(火)~11月27日(木)の期間内で全8回

※1回あたり2時間程度

### ★対象

高校生以上の方

### ★申し込み

事前の申し込みが必要です。電話で問い合わせください。

### ★問い合わせ

気仙光陵支援学校 ☎27-9856

## エデュケーション USA サマーキャンプ in 陸前高田

アメリカのアーカンソーテック大学の教授と学生を講師に迎え、児童・生徒の英語教育を目的としたイベントを開催します。

### ★実施日時

8月4日(月)~8日(金)の4日間※7日は休み 9:00~15:00

### ★会場

陸前高田市立高田小学校

### ★対象者

気仙地区に在住する3歳児~高校生※未就学児は保護者同伴

### ★参加費

無料(昼食・飲料水は各自で用意してください)

### ★カリキュラム

①3歳児~未就学児②小学1・2年生③小学3・4年生④小学5・6年生⑤中高生の5クラスに分けて行います。

### ★内容

英語を話す・書く・ダンス・ゲームなど

### ★申し込み

役場企画財政課に備え付けてある申込用紙に必要事項を記入の上、提出してください。

応募多数の場合は、申し込みを打ち切ることがあります。

### ★申し込み・問い合わせ

陸前高田市役所 企画部 企画政策課 ☎54-2111 内線(171,172)

## 工事などの入札結果をお知らせします

工事名	契約年月日	契約額	契約業者
25災38-1和山地区農地災害復旧工事	26年4月3日	972,000円	(有)千葉組
25災38-101天嶽地区道路災害復旧工事	26年4月3日	1,620,000円	(株)ヤマカ
25災95号その他町道野形3号線道路災害復旧工事	26年5月16日	6,048,000円	佐々幸建設(株)
25災93号二級河川町道田畑線道路災害復旧工事	26年5月16日	8,748,000円	斉藤工業

住田の すまい



住田住宅産業(株) ☎46-2465

岩手県住田町産 地産地消 生産農場

ありすぽーく

有ありす畜産

TEL0192(48)2019

R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

相続、売買による不動産の名義変更 担保権の抹消・不動産登記

有岡司法書士事務所 司法書士 有岡 智昭

登記に関する相談はいつでもお受けします。 電話で予約をお願いします。(土日可)

☎0192-47-4578

世田米字世田米駅113(クロネコヤマトさん向かい)

情報家電のことなら お任せください!



(有)ハーネット

http://www.a-hanet.co.jp

住田町世田米字川向12-1

☎46-2363 FAX 49-1015

※「お祝いお悔やみ」「とびだせちびっ子」は、承諾を得た方だけ掲載しています。

# お祝いお悔やみ

5月届出分 (敬称略)

## ご結婚おめでとう

住所	氏名	
川向山内哲	♥ 裕子	
川向遠藤利哉	♥ 美樹	
恵蘇小野秀徳	♥ 成美子	
竹ノ原紺野俊彦	♥ 陽子	

## お誕生おめでとう

住所	子の名前	性別	親の名前
城内藤原銀士	銀士	男	敏 = 美輝

## お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
世田米駅	菅野和平	83	ナホエ
大畑	柏崎スセノ	104	遵
和田野	角岡美津子	68	本人
里古屋	菊池金次郎	78	晃子
八日町	紺野カナミ	101	訓
向竹ノ原	紺野榮子	67	諭

## 交通安全情報

5月末日現在 ( )内は年累計

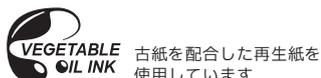
人身事故	0件	(7件)
物損事故	13件	(78件)
飲酒運転検挙者	1人	(1人)

『高速道路走行時は十分な車間距離を取りましょう』

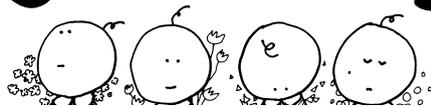
△地区中総体のバスケット大会が、6月13日(日)に、大畑の市民体育館で開催されます。この大会は、市内各中学校のバスケット部が参加する大会で、大規模な大会です。バスケットは、チームワークが大切で、練習も大変です。大会では、選手たちの活躍が期待されています。ぜひ、応援をお願いします。



□発行 住田町  
 □〒029-2396  
 岩手県気仙郡住田町世田米字川向96番地1  
 ☎0192-46-2111(代) FAX0192-46-3515  
 □URL <http://www.town.sumita.iwate.jp/>  
 □E-Mail [sumita@town.sumita.iwate.jp](mailto:sumita@town.sumita.iwate.jp)



# とびだせちびっ子



190

◇このコーナーでは、町内のかわいい1歳児をご紹介します

お父さんから  
『丈夫な子に育ってね!』



水野耀太くん(男)  
(審さん・恵里子さん:中上)

お母さんから  
『いっぱい食べて元氣な子に育ってね!』



高橋奨真くん(男)  
(大将さん・京美さん:十文字)

( )内は保護者名:地区名

## 町民の動き

( )内は前月比 平成26年5月末日現在

人口	6,084人	(13)
男	2,962人	(12)
女	3,122人	(1)
世帯数	2,265世帯	(6)

## 7月の休日当番医

気仙医師会

診療時間... 9:00~17:00

日	医療機関名	地区	電話番号
6日(日)	菊池医院	大船渡	21-1620
13日(日)	飯塚眼科医院	盛	21-3011
20日(日)	滝田医院	大船渡	29-3108
21日(月)	えんどう消化器科内科クリニック	盛	21-1555
27日(日)	松原クリニック	高田	53-1721

気仙歯科医師会

診療時間... 9:00~12:00

日	医療機関名	地区	電話番号
6日(日)	たかた歯科医院	矢作	55-5011
13日(日)	橋爪歯科医院	大船渡	27-8282
20日(日)	峰岸歯科医院	大船渡	27-5535
21日(月)	大船渡市国保歯科診療所	三陸	42-3228
27日(日)	気仙歯科クリニック	米崎	55-3238

広報すみた 平成26年6月27日(16)